



オリエンテーションが終わって、新年度の貸出がスタートしました。
 図書館に来て、まず返却を済ませたら、お目当ての本棚にまっしぐら。「チャレンジ!!教科書に出てくる本」の黄色いプリントを片手に、本探しをする人もたくさんいます。

ラベルの分類番号や図書記号は本の住所です。広い図書館のたくさんの本の中から、自分で本を見つけるコツを身につけると、本を探すことが楽しくなってきます。読みたかった本が見つからなくてもガッカリしないで。貸出中の本は、「予約」することで順番に借りることができますよ。

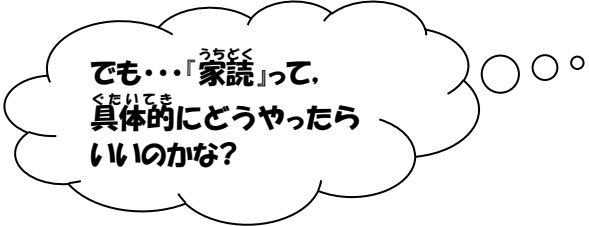
「貸出→返却→貸出」この繰り返しをうまく日常の中に取り入れることで、無理なく読書習慣が身につけてきます。そして大切なのは、ただ冊数を多く借りるのではなく、目的意識を持って本を探し、借りた本をしっかりと読むこと。本は知識の宝庫です。図書館で宝探しをするように、楽しみながら、本探しをしてみましょう。

うちどく 家読のススメ

家読とは、「家庭読書」「家族読書」の略語で、「家族ふれあい読書」を意味します。

あけ小では、毎月第3日曜日を「家読の日」と設定して、家族で楽しみながら読書習慣を共有できる「家読」をお勧めしています。
 家読の方法は基本的に自由。読書を通じて、家族で同じ時間を過ごしましょう。

5月の家読の日は21日(日)です



例えば・・・

- ① 家読タイムは、ノーテレビ・ノーゲームで。
- ② 年齢に合ったスキンシップを取りながら読み聞かせする。
- ③ 大人が子どもに、子どもが大人に読み聞かせする。
- ④ 親子でお互いにおすすめの本を読み、それぞれ感じたことを話し合う。
- ⑤ 大人が子どもの頃に読んで印象に残っている本や、当時の様子について話をする。
- ⑥ 料理や工作の本を読んで、一緒に作ってみる・・・などなど。

我が家流の家読、始めてみませんか?

「富谷ユネスコ協会」様から御寄贈いただきました。

『海の中から地球を考える プロダイバーが伝える気候危機』
 (武本匡弘/著 汐文社)

今、海に何が起きているか。その原因は何なのか。地球にどんな影響があるのか。この本を通じて考えてみよう。

おうちの方へ ♪図書ボランティアをしてみませんか♪

- ① **読み聞かせ** (月1回水曜日 8:20~8:35)
朝の読書タイムに教室で読み聞かせをお願いします。
- ② **環境整備**
季節の装飾作り、飾り付け、本の修理など

※御協力いただける方は、ぜひ御登録をお願いします。
 活動内容については、お気軽にお問い合わせください。

あけの平小学校 022-358-7444